第31講　欧米列強の接近

1　列強の接近

①ロシア船の接近と幕府の対応

1778年　ロシア船，厚岸（あっけし）に来航し通商を要求。

☆翌年，松前藩が拒否。

1783年　工藤平助，『赤蝦夷風説考（あかえぞふうせつこう）』を著す。

☆田沼意次の蝦夷地開発・対露貿易計画に影響。

1785年～ 最上徳内（もがみとくない）の北方（ほっぽう）探査（蝦夷地・千島（ちしま）列島）

1791年　林子平，『海国兵談』を著す。

☆老中首座松平定信により翌年弾圧。

1792年　ロシア使節ラクスマン，根室（ねむろ）に来航し通商を要求。

☆エカチェリーナⅡ世の使節として，漂流民**大黒屋光太夫（だいこくやこうだゆう）**を送還。

☆**通商要求は拒否**，長崎入港許可証〔＝信牌（しんぱい）〕を与える。

1798年　**近藤重蔵**・最上徳内，千島列島を探査。

☆択捉島（えとろふとう）に「**大日本恵登呂府（えとろふ）**」の標柱を立てる。

1799年　幕府，東蝦夷地を直轄。

1802年　幕府，蝦夷地奉行を設置（同年，箱館奉行に改称）。

1804年　ロシア使節レザノフ，長崎に来航し通商を要求。

☆**通商要求を拒否**。⇒1806年～07年“北辺（ほくへん）の紛争”勃発（ぼっぱつ）へ

1806年　文化の撫恤令（ぶじゅつれい）〔薪水（しんすい）給与令〕

1807年　幕府，西蝦夷地も直轄〔＝全蝦夷地を直轄〕。

☆箱館奉行を移転，松前奉行とする。

1808年　間宮林蔵（まみやりんぞう），樺太（からふと）を探検し離島（りとう）であることを発見。

☆のちシーボルトにより“**間宮海峡**”が世界に紹介される。

1811年～ ゴローウニン事件

☆国後島（くなしりとう）でロシア軍艦ディアナ号艦長ゴローウニンを捕縛（ほばく）。

1812年　報復のため，国後沖で北前船（きたまえぶね）商人**高田屋嘉兵衛（たかだやかへえ）**がロシアに拿捕（だほ）される。

1813年　高田屋嘉兵衛の尽力（じんりょく）で，双方の交換が成立し和解。

☆ゴローウニンは帰国後『**日本幽囚記（にほんゆうしゅうき）**』を出版する。

1821年　伊能忠敬（いのうただたか）の『大日本沿海輿地（よち）全図』完成

幕府，全蝦夷地を松前藩に還付。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②イギリス船の接近と幕府の対応

1808年　フェートン号事件

☆**イギリス軍艦がオランダ商船を追い長崎に乱入**。

☆長崎奉行松平康英(やすひで)は引責自刃(じじん)。

1818年　イギリス人ゴルドン，浦賀に来航し通商を要求。

1824年　イギリス船，常陸国大津浜(おおつはま)・薩摩国宝島(たからじま)上陸事件。

1825年　異国船〔無二念(むにねん)〕打払令

☆文化の撫恤令(ぶじゅつれい)を撤回。清・朝鮮・琉球船のみ対象外で，オランダ船も長崎以外では打ち払う。

1828年　**シーボルト事件**

☆**国禁の日本地図持ち出し事件**。シーボルトは国外追放，幕府の天文方(てんもんかた)高橋景保(かげやす)は獄死(ごくし)。

1837年　モリソン号事件

☆漂流民送還・通商要求の**アメリカ商船**を，相模国浦賀・薩摩国山川(やまがわ)で撃退。

1838年　水戸藩主徳川斉昭(なりあき)，『戊戌封事(ぼじゅつふうじ)』を著し，翌年12代将軍家慶(いえよし)に提出。

1839年　蛮社(ばんしゃ)の獄(ごく)

☆モリソン号事件を契機に鎖国政策を批判した**渡辺崋山(かざん)**（『**慎機論(しんきろん)**』）・**高野長英(ちょうえい)**（『**戊戌夢物語(ぼじゅつゆめものがたり)**』）ら**尚歯会(しょうしかい)**〔**蛮学社中(ばんがくしゃちゅう)**〕のメンバーを処罰。

1840年～　アヘン戦争でイギリスが清を破る（～42年）

☆香港(ホンコン)島の割譲(かつじょう)を含む南京(ナンキン)条約を締結。

1842年　天保の薪水給与令

☆異国船打払令を撤回，以後オランダ商館長に『別段風説書(べつだんふうせつがき)』も提出させる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③列強の開国要求と幕府の対応

1844年　**オランダ国王ウィレムⅡ世，開国を勧告。**

☆翌年，海防掛の**老中阿部正弘**は“祖法”の遵守を理由に拒否。

1846年　**アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドル，浦賀に来航し通商を要求。**

☆**アメリカは対清貿易船・捕鯨船の寄港地として日本の開国を切望**したが，幕府は拒否。

1853年　**アメリカ東インド艦隊司令長官ペリー，黒船４隻で浦賀に来航し開国を要求。**

☆久里浜に上陸し，**フィルモア大統領の国書**を提出。幕府（12代家慶）は国書を正式に受け取り，翌年の回答を約束。

☆「**泰平の眠りをさます上喜撰　たった四はいで夜もねむれず**」

ロシア極東艦隊司令長官プゥチャーチン，長崎に来航し開国と国境画定を要求。

1854年　**ペリー，黒船７隻で神奈川沖に再来航。**

☆横浜に上陸し，**幕府（13代家定）と日米和親条約を締結。**

プゥチャーチン，伊豆国下田に再来航。

☆**日露和親条約**を締結。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 31 講　確認テスト

1　18 世紀後半，世界で初めて産業革命を達成した国とは？

①　ポルトガル　②　スペイン　③　オランダ　④　イギリス

2　1778 年にロシア船が来航した蝦夷地の地名とは？

①　箱館　②　松前　③　江差　④　厚岸

3　1792 年，使節ラクスマンを根室に派遣したロシアの皇帝とは？

①　エカチェリーナⅡ世　②　アレクサンドルⅠ世

③　ウィレムⅡ世　④　ニコライⅡ世

4　ラクスマンが送還した，伊勢国出身の漂流民とは？

①　大黒屋光太夫　②　津太夫　③　中浜万次郎　④　浜田彦蔵

5　帰国した４の話を桂川甫周がまとめた書物とは？

①　『日本幽囚記』　②　『北槎聞略』

③　『環海異聞』　④　『漂巽紀略』

6　1804 年，信牌（通行許可証）をもつロシア使節レザノフが来航した地名とは？

①　浦賀　②　下田　③　長崎　④　山川

7　幕府が文化の撫恤令を発した年は？

①　1806 年　②　1808 年　③　1811 年　④　1825 年

8　1799 年の東蝦夷地に続き，1807 年に西蝦夷地も合わせ全蝦夷地を直轄した幕府が設置した役所とは？

①　蝦夷地奉行　②　箱館奉行　③　松前奉行　④　開拓使

9　1808 年，松田伝十郎とともに樺太を探検し，離島であることを発見した人物とは？

①　近藤重蔵　②　伊能忠敬　③　間宮林蔵　④　江川英竜〔坦庵〕

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　1808 年，フェートン号事件の責任を負い自刃した長崎奉行とは？

①　神尾春央　　②　松平康英　　③　鳥居耀蔵　　④　遠山景元

11　1811 年～ 13 年のゴローウニン事件を解決した北前船商人とは？

①　角倉了以　　②　河村瑞賢　　③　三井高利　　④　高田屋嘉兵衛

12　1825 年に幕府が発した外交法令とは？

①　文化の撫恤令　　②　異国船〔無二念〕打払令

③　天保の薪水給与令　　④　上知令〔上地令〕

13　1828 年，シーボルト事件で獄死した幕府の天文方とは？

①　安井算哲〔渋川春海〕　　②　志筑忠雄

③　高橋至時　　④　高橋景保

14　『慎機論』の渡辺崋山や『戊戌夢物語』の高野長英ら尚歯会〔蛮学社中〕のメンバーが処罰された蛮社の獄（1839 年）の契機となった，1837 年の事件とは？

①　モリソン号事件　　②　大塩の乱

③　千島艦事件　　④　ノルマントン号事件

15　1846 年，相模国浦賀に来航したアメリカ東インド艦隊司令長官とは？

①　ゴルドン　　②　ビッドル　　③　ペリー　　④　プゥチャーチン

解答

1	④	2	④	3	①	4	①	5	②
6	③	7	①	8	③	9	③	10	②
11	④	12	②	13	④	14	①	15	②

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。